大学等名	**桃山学院大学**	申請レベル	リテラシーレベル
教育プログラム名	数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシーレベル）	申請年度	令和６年度

取組概要

プログラムの目的

「数理・データサイエンス・AI」について、社会における様々な分野におけるデータの利活用例を紹介し、日常生活のみならずビジネス実務において応用できる基礎的能力の修得を目指します。さらに、調査・分析における注意、情報倫理やセキュリティなども学び、データを正しく活用できる実践型データサイエンティストを育成します。

「データサイエンス基礎（2単位）」※

※ビジネスデザイン学部は「データサイエンス入門」

全学共通の基礎教育科目区
「学びの基礎（リテラシー）」に配置

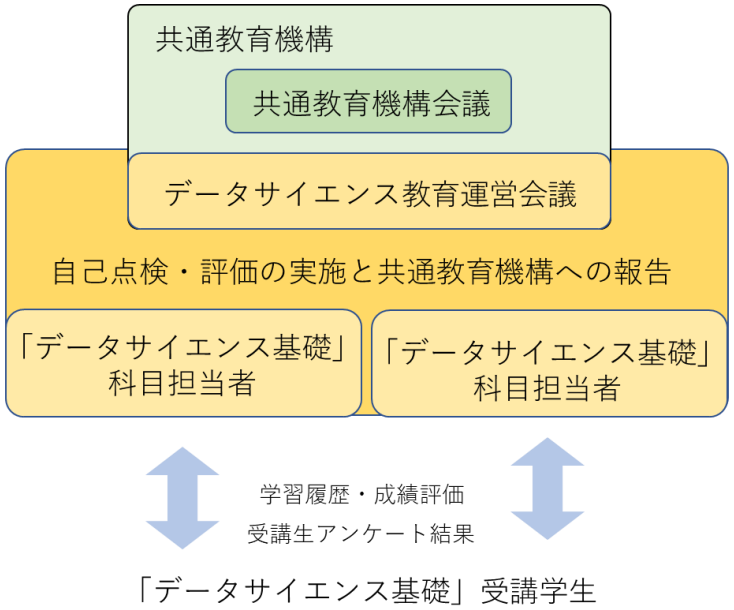
身につけられる能力

実践型データサイエンティストに求められる能力のうち、以下の基礎的理解ができるようになります。

◆社会におけるデータサイエンスの利活用の現状を正しく把握することができる
◆データサイエンスの基礎知識を身につけ，それらを適切な場面で活用することができる
◆課題解決のために適切にデータを取得して，分析・説明するための基礎的な能力を身につけることができる

修了要件

「データサイエンス基礎」の**2単位を修得する**こと。

データサイエンス教育運営会議

本学における「データサイエンス教育」を適切かつ円滑に運営し、その充実・向上に資することを目的として共通教育機構の下に「データサイエンス教育運営会議」を設置している。会議は「データサイエンス教育」科目の開講、運営の他、その目的の達成度、運営の適切性を自己点検・評価する。